

相模原市保育連絡協議会
平成30年度 部会員研修Ⅲ
「子ども虐待とDVの親子への支援について」アンケート結果

- *日 時：平成30年12月14日（金）
- *講 師：松蔭大学 石橋 優子教授
- *参加者：32名（アンケート集計：29名）

【意見・感想】

- 研修を受けた後でも、虐待なのかどうかの見極めの難しさを感じている。育児の大変さは保育をやっているだけでも感じるので、お母さんたちの気持ちに寄り添っていききたい。
- びっくりするように虐待の数々、ひとりでも助けられるよう保育頑張ります。
- 実例の話も多く、とても分かりやすく理解しやすかった。
- 本当に！と思うようなリアルな現場のお話してビックリするような事例であったが、これが現実だということをしっかり学んだ。今後もしっかりと本当の見る目を養って、支援できる保育のスペシャリストになりたい。
- 虐待であるか？そうでないか？の境はとても難しいことだと思うが、まずは保護者（母親）の気持ちに寄り添う支援を意識していききたい。
- 少しの変化にも気づき、早期の対応が大切だと感じた。多くの事例をもとに、様々な意見を聞くことができた。保護者に寄り添うということ、励ましがとても大切だと改めて思った。
- 虐待は現代でもニュースで取り上げるほど身近になってきています。いつ自分の園でも起こるかわからないので、今回、保護者への対応などについても色々な話を聞くことができ良かった。
- 事例が多く、あっという間の時間だった。通報の大切さは理解できたが、どのラインで…という判断が難しいなと感じた。
- 子どもの虐待やDVの親子について、改めて深刻だと感じた。日々の保育の中で、子どもや保護者の様子を良く見ていききたい。
- 実例に沿って話し合うことで、現実的にどうしたら良いか考えることができた。それぞれの考え方を聴いて、新たな方法を見つけることができた。
- 実際に自分の園でもあった内容で、どうしたら良いのかと悩んでいたのが勉強になり、実践していきたいと思った。この研修で学んだことをクラス間で共有していきたい。
- 事例を通して様々な意見を聞くことができたので、とても勉強になった。保護者の支援の方法を詳しく知ることができ良かった。
- 本日も素晴らしい講演、有難うございました。虐待・DVなど、改めて身近に感じる機会となった。
- 今回の事例を通して、これからの保育にも活かしていきたい。虐待についても事例を通して詳しく知ることができた。心理的な虐待については第三者から見にくいので、発見できるよう子どもたちと関わっていく中で信頼関係を作り、一人ひとりのニーズを理解したうえで支援・援助が必要だと感じた。
- 初めて虐待について学び、話を聞くことができて良かった。今後活かしていきたい。
- 様々な観点から物事を考え、知ることができた。深い話であったので園に持ち帰り、話をしたいと思った。
- 子どもたちのために母親へのフォローが何より大切だということが確認できた。

- 少々怖い事例を聞き、鳥肌が立つ思いであった。実際にあり、自分の園でも起こりうることなのだと思います。再認識した。
 - 事例があるとその対応方法がいくつもあり、自分の考え以外の答えがあるので分かりやすく良いと思う。
 - 虐待ではないが気になる子がクラスにいるので、とても勉強になった。子どもへの対応はもちろんですが、保護者との連携も大事だと改めて思った。
事例「6」については、保護者だけでなく、子どもへのフォローも大切だと思った。例えば、一度落ち着かせて目を見て、あえてゆっくりとした口調で少しずつ話すなど。
私は、子どもが「かわいそう この子」と思ってしまったら、虐待ではないかと思った。
 - 虐待について理解が深まり、朝の視診が大切だと改めて感じた。
 - 自分が出した事例に対し、皆さんから意見を寄せていただけたことで、園に持ち帰って検討することが出来ます。ありがとうございました。
 - とても勉強になりました。ありがとうございました。
-
- 難しい内容（事例）であり、どのようにして困っている保護者に寄り添うかをグループで話し合った。一歩間違えれば危害を及ぼすかと思うと、対応が難しいと悩みました。
ただ、子どもを守ることへ動くことは間違いではないので、今回の研修会で児相への通告や相談をしていけるという安心感を覚えた。
 - 虐待について、改めて細かく知ることができ良かった。グループで話し合い、意見交換をすることにより色々な考え方を知ることができたので、とても勉強になった。事例を通して、毎日の保護者と話す時間の大切さを感じた。
 - 実際にあった話を聞くことができ勉強になった。事例については、他の先生方と情報交換ができて良かった。情報の少ないものが多かったので、詳しい情報がある方が更に話しやすかったかなと感じた。
 - 事例にあるようなことがあまりなかったので、考えることができ良い機会となった。
また、他の先生方のお話を聞くことができて良かった。
 - 講師の方の事例は特に役立つが、他園のことも知ることができ良いと思う。
 - 色々な事例に対し、意見を聞くことができて良かった。

【今後の講座について】

- 施設を利用している保護者の背景。親は幼稚園で育つが、自分の子は保育園に預ける等。
- 発達につまずきがある子の対応法
- 保育者同士の人間関係について（上下関係）
子どもを見る上で、大人同士の人間関係が一番必要だと思います。